

実践記録(小6・学級活動)

1 ねらい

無料通話アプリを使用するとき気を付けるべきことを知り、その危険性に気付くことができる。

2 手立て

シンキングシートを活用する。シンキングシートは以下の手順で活用する。

- ① テーマに対して自分の考えを書く。
- ② 体験シート後に自分の考えを書く。
- ③ グループでの意見交流の中で、テーマに対して賛成の意見を青色に、反対の意見を桃色に書く。
- ④ 取り入れたい考えを書く。
- ⑤ 自分の考えを再構築させ、最終的な考えを書く。

シンキングシート ()年()組()番 氏名()

テーマ 小学生にとってLINEは必要か不要か

最初の考え	賛成の意見 _____ さん	反対の意見 _____ さん	取り入れたい 友達の考え
	賛成の意見 _____ さん	反対の意見 _____ さん	
	賛成の意見 _____ さん	反対の意見 _____ さん	
体験して		結論	
自分の考え	賛成の意見 _____ さん	反対の意見 _____ さん	新しい 自分の考え
	賛成の意見 _____ さん	反対の意見 _____ さん	
	賛成の意見 _____ さん	反対の意見 _____ さん	

【シンキングシート】

3 実践の様子

小学生にとって無料通話アプリは身近なものとなっている。そして、無料通話アプリ内での会話のやりとりがトラブルに発展してしまうこともある。そこで、小学生にとって無料通話アプリは必要か不要かを考えさせた。無料通話アプリを使用したことのない児童もいるために、体験シートを活用して疑似体験を行わせた。これは、タイムライン形式の筆談で行えるようにしてある。話題は、事前にこちらから準備し、続きを記入するようにした。

次に、無料通話アプリを実際に使用したことのある経験や体験シートの活動を振り返りながら自分の考えを書かせた。それを基に情報の交流を行った。ここでは、賛成の意見を青色。反対の意見を桃色に書かせた。賛成・反対の立場はテーマに対して書かせた。【資料】

最後に情報の交流を通して、自分の気になる意見を取り入れたい考えとして記入させた。そして、自分の最終的な考えをまとめさせた。自分の考えが最初の立場から変わっても補足されても良いものとして活動を進めた。

テーマ 小学生にとってLINEは必要か不要か

自分の考え 不要 グループからぬけたとしても、自分以外の人がグループをつくっていたら、自分の知らないところで悪口を言っていて、その後いじめが起きてしまうかもしれないから。	さん 反対の意見	取り入れた 友達の考え	最終的な自分の考え 不要 無料で電話できたり、早くにメッセージを送ることができて便利だけれど、いじめを起こす原因になり、連絡手段は他にもあったりするから、小学生には必要ないと思う。
	賛成の意見 _____ さん 無料で電話かてるから。		
	賛成の意見 _____ さん 遅いメッセージをやりとりできて便利だから。		
	反対の意見 _____ さん 連絡手段は他にある。		

【資料：児童が記入したシンキングシート】

4 成果と課題

- 無料通話アプリの利便性に目を向け、適切な使い方を考えたことで、その危険性に気付き、今後の日常生活に活かそうと気付くことができた。
- グループ内での情報交流だけでなく、学級全体での情報交流の場を設けることでさらに考えに深まりがあると感じた。全体で交流する場面の設定を考える必要がある。